

普通科の生徒が女子高生STEAMコンテストで優勝（12/16(土)）

12月16日（土）に普通科の生徒3名が「第8回女子高生STEAMコンテスト」に出場し、総合1位を獲得しました。

このコンテストでは県内の女子高生が1人～4人でチームを組んで課題に取り組みます。今回の競技内容は「パスタブリッジ」で、茹でていないパスタを使って橋の模型を作製し、その強度と美しさを競いました。今年は県内10校から20チームが出場し、水戸第二高等学校で行われました。

本校の生徒達はコンテストに備えて、約1か月前から放課後に集まって試行錯誤を重ねてきました。初めは失敗の連続で、パスタ同士の接着がうまくいかず、橋の形も歪んでしまって、綺麗な橋を作れませんでした。コンテスト前日の練習では3kgのおもりを支えるのが精一杯でしたが、強度測定の様子を録画・再生して分析することで、初めに壊れる箇所を特定しました。本番では構造の弱い部分にパスタを追加し、1つ1つ丁寧に作業することを心掛けて、練習よりも綺麗で丈夫な橋を作ることが出来ました。計測では47.11gの自重で11.2kgのおもりを支え、強度部門で1位を獲得しました。自重の約238倍の荷重に耐えたことになります。アート部門でも3位に入り、強度部門・アート部門を合わせて、総合1位になりました。

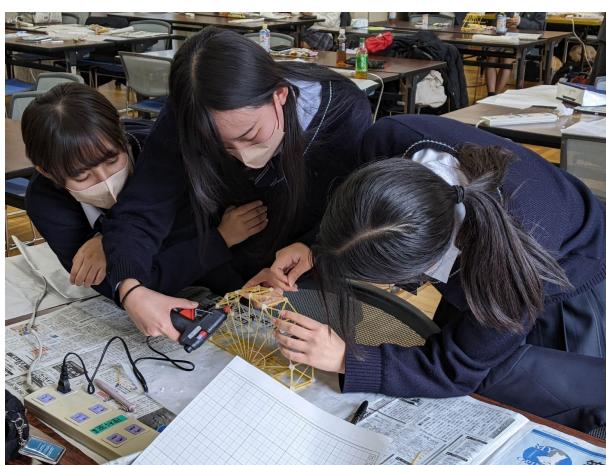
出場した生徒からは「練習を積み重ねていく毎に改善点が見つかってそれを解決していく達成感があった」「練習も本番も楽しく取り組むことができた」「みんなで頑張って勝ち取った勝利が本当に嬉しかった」などの感想が聞かれ、初参加の大会を楽しめたようでした。



練習風景①：パスタを切って貼って組立中



練習風景②：試作した橋の強度測定中



大会当日：細部まで丁寧に仕上げます。



測定後の橋と一緒に。頑張りました！